

No	質問	回答
1	イベント広場で水を使ったイベント等を想定されているとのことであったが、イベント広場の使用料は発生するのか。	例えば有料で占有する場合は、その面積に応じた使用料を徴収するが、無料で開放する場合は使用料は徴収しないことを想定している。 <b>※ただし、看板やイベントのみに使用するテーブル等の一般の利用者が利用できない工作物その他の物件又は施設を設置する場合は、設置面積に応じた占有料が発生</b>
2	管理協力費（売上の0.5%以上の提案額）の支払いを求めることを想定とあるが、「売上げ」とはどういったものを想定するか。例えばイベントを実施した際に上がった売上も管理協力費の対象となるか。	エリア全体を管理センターが管理することから、その必要経費として支払っていただく事を想定したものである。「売上げ」とは一般的な売上額（民間事業者が運営する収益施設の売上を想定）に対しての0.5%を想定している。また、イベントの売上げも管理協力費の対象となるかについて、公募対象公園施設を民間事業者がどのように設定するかにもよるが、恒常的に開催するイベントの場合は、管理センターの負担も大きくなるため対象となることを想定する。一方で、年に数回程度の単発のイベントに対しては必ずしもそのイベントの売上から管理協力費の支出を求めるものではなく、要協議と考えている。
3	イベント広場の面積や利用頻度は民間事業者が任意で決めることができるのか。	その認識で問題ないが、本公園の春・秋の繁忙期や花火大会等、多くの来園者が見込まれる時期については管理センターと調整を図る必要がある。 <b>※繁忙期でイベントを実施する場合は利用者の安全性の確保や周辺の混雑発生等の課題をクリアする必要がある。</b>
4	事業対象区域（水と緑のエントランスエリア）8.8haのうち、賑わいゾーン（民間事業者による整備を予定する範囲）はどの程度の規模を想定するか	現在検討中。どの程度の規模が良いかは今後のサウンディング等を踏まえ見定めていく。現時点で面積は定まっていない。
5	賑わいゾーンの公募対象公園施設と利便増進施設以外のエリアが特定公園施設になるのか。	特定公園施設の整備範囲を含め、提案いただく事を想定している。
6	国の予算条件について、現在の考えを伺いたい。	現在検討している基本計画を踏まえて算出することを予定する。現時点で提示できる額はない。
7	民間と行政の認識の齟齬のうち、特に予算の齟齬について詳細を伺いたい。またその要因に対しどのような改善をなさるのか伺いたい。	前回公募では、新レクリエーションエリアを含めた特定公園施設の整備費に対して国は約25億円を負担する予定であった。併せて、特定公園施設の整備費に対し、国は8割以下負担とすることを条件としていた。今回の公募では特定公園施設の整備費に対し、国は9割以下負担とすることを予定している。また、前回公募ではゲート棟や親水施設などほとんどの公園施設を民間事業者が整備することを想定していたが、今回の公募ではそれら必要な施設や基盤整備等の大半を国が直轄で整備する予定としている。ただし、あくまで現時点の想定であり、国が整備する範囲や対象施設は変更する可能性があることに留意いただきたい。
8	新たに整備が想定される親水施設を当てにどのような方が来園されるかを想定したい。また、収益施設もそれに伴った検討が必要と考えるため、国が想定する親水施設の種類と規模を伺いたい。	レインボープールがこれまで担ってきた水と触れ合うことのできる施設といったコンセプトは踏襲したいと考えている。ただし、昨今の資材費高騰などの課題があるため、どの程度公園の集客につながるかも含め、適切な規模等の検討を進めている。基本的には新たな魅力の一翼を担う施設を想定している。より具体的な規模や仕様はサウンディング前に提示することを予定する。
9	新設駐車場の台数想定について伺いたい	現時点で確定値はない。基本計画の内容に応じて入園者数にも変更がある。また、今回整備する駐車場のほか、本公園全体の駐車場の運営を踏まえた台数設定を検討している。
10	屋外広告物に何らかの制限はあるか。前回公募ではネーミングライツは認めるが事業者名を冠することはNGであるなどの条件が課されていた。	屋外広告物条例等の法令に則ったうえでの企業名の掲示は差し支えないものとするという条件を検討中である。
11	ネーミングライツについて、例えばイベント広場等の特定公園施設を対象にネーミングライツを設けることは想定しうるか。	あり得ると考えている。
12	有料区域の境界は基本計画で定めるのか、或いは民間の提案を踏まえて定めるのか。境界の決め方について伺いたい。	担当者として意見ではあるが、基本計画の中で有料区域の境界を示すことを予定している。ただし、サウンディング等において有料区域以外の提案も受け付けることを想定しており、それを踏まえて有料区域の境界を精査していくことを予定している。